

プラスチックごみを減らそう！



工房シーダーノ (守山市)



HPはこちらから

取組内容

“大麦ストロー”から広げる 脱プラ・ムーブメント！

工房シーダーノは、ストロー(straw)の語源である「麦わら」を使用した環境にやさしい大麦ストロー“すとりーてい”の製作・販売を通して、プラスチック削減を目指すとともに、皆が住みやすい地球環境を持続するために、脱プラスチックのライフスタイルを考えるきっかけ作りの活動を行っています。

ストローの材料は大麦の茎の部分で、滋賀県産の農薬化学肥料不使用の大麦を使用しています。「子どもの時は麦わら(麦の茎)でジュース飲んでいた」という話を聞いたことをきっかけにプラスチック問題について考えるようになり、ちょうどその頃、スターボックス等での紙ストローの取組がマスコミで取り上げられていたこともあり、大麦でのストロー作りを本格的にスタート。現在は、製作した大麦ストローを県内を中心に販売し、企業などのノベルティとしても採用していただいています。



ワークショップの様子

また、大きな環境問題を引き起こしているプラスチックについて多くの方に知ってほしい、大麦ストロー&ストローケース作りや、ヒンメリ作りを通して環境問題を学べるワークショップも開催しています。

100%自然からでき、使用後は自然に還る大麦のストローが、脱プラスチックのキッカケになるよう取組を続けていきたいと思えます。



ストローケース



←ヒンメリ(北欧生まれのモビール)

商品名「すとりーてい」は“ゴミになるプラスチックのストローっていい？”というつぶやきから生まれたんだ。

大麦ストローは、弾力性の無い固い紙ストローと違って弾力性(しなやかさ)があるので、口にくわえた時の感触がプラ製ストロー以上に優しくてプラボー！



大麦ストロー「すとりーてい」

工房シーダーノ

Tel:090-6238-8182 Mail : straw.tail20@gmail.com
HP : <https://straw-tail.sakura.ne.jp/>

(ワークショップ情報はこちらから)

事業内容:麦わらストローの製作、脱プラスチックの普及・啓発に向けた講座やワークショップの開催

“生活の中のプラスチック”を“プラスチックじゃないもの”へ置き換える行動を「脱プラ5」と称し、啓発を行っています。

- ①ペットボトル⇒マイボトルハ
- ②プラ製容器⇒ガラス・ホーローハ
- ③プラ製スポンジ⇒麻たわしハ
- ④パック売り⇒量り売りハ
- ⑤レジ袋⇒エコバッグハ…更なる脱プラ・ムーブメントを起こしましょう！



代表 八尋由佳さん

